



いわきFCがJ2クラブリーグシーズン終了報告に来庁

☎ 生涯学習課社会体育係 ☎ 0240(34)3941

11月24日(金)、浪江町役場においていわきFCがJ2クラブシーズン終了報告に来庁しました。

大倉智代表取締役、田村雄三監督、石田侑資選手、嵯峨理久選手が、山本邦一副町長にJ2リーグ残留報告と併せて選手のサイン入りボールの寄贈をしました。



勝利と絆の証をいただきました
左から 田村雄三監督、石田侑資選手、山本邦一副町長、嵯峨理久選手

F-REIの立地を踏まえた浪江町の未来を考える 住民ワークショップ(第1回)を開催

☎ 市街地整備課F-REI立地室 ☎ 0240(23)6927

11月26日(日)、浪江町役場においてF-REIの立地を踏まえた浪江町の未来を考える住民ワークショップ(第1回)を開催しました。

ワークショップでは、「浪江町の好きなところ(過去～現在)と未来の姿」を語り合い、浪江町のまちづくりに対する想いをたくさんいただきました。

ワークショップの結果は、町で策定する構想に活用します。

当日の詳細や、住民ワークショップ(第2回)の開催案内は同封のチラシをご覧ください。



住民ワークショップ(第1回)で浪江町の好きなところを語り合う参加者の皆さん

地域に愛されることを願って、桜を植樹

☎ 産業振興課新エネルギー推進係 ☎ 0240(23)5713

11月19日(日)、震災遺構浪江町立請戸小学校において公益財団法人イオン環境財団から寄贈されたジンダイアケボノとタマユメサクラ合計7本の植樹が行われました。

植樹したタマユメサクラは、東日本大震災の津波で多大な被害を受けた宮城県農業高校科学部の生徒の皆さんが、津波被害にあった沿岸部で復興の花を咲かせたいとの思いのもと、2012年から開発に挑戦した耐塩性と二酸化炭素の吸収量に優れた品種です。



地域に愛されるさくらの名所となることを願って

赤磐市×浪江町の絆に感謝を込めて

☎ 産業振興課新エネルギー推進係 ☎ 0240(23)5713

11月17日(金)、浪江町役場において地域活性化包括連携協定を結んでいる岡山県赤磐市の職員で構成される「浪江町応援団」を代表し、産業振興部商工観光課影山茂樹副参事からあかいわ祭りで販売したなみえ焼そばの売上の一部をご寄附いただきました。

平成23年の東日本大震災以降、岡山県赤磐市と浪江町は職員派遣などの災害復興支援を契機に交流を続けており、今後も相互の地域発展に取り組んでいきます。



両市町の絆を深め、町政の発展に
(左)吉田栄光町長 (右)影山茂樹副参事

ここから下は広告です。



寄贈

- トヨタL&F福島株式会社から、社会貢献活動の一環としてなみえ創成小学校と浪江にじいるこども園へ、「ネットランチャー」を1台ずつ寄贈していただきました。「ネットランチャー」は、網が瞬時に飛び出し、不審者などの動きを封じる防犯機器です。

☎ 教育総務課子育て支援係 ☎ 0240(34)0252



トヨタL&F福島株式会社
桑原清総務部長